

1 題材の目標及び題材構想

「菌床しいたけの栽培」(12時間完了)

(1) 題材の目標

- ① 生物育成に関する技術に興味・関心をもって、意欲的に生物育成に取り組んだり、身に付けた知識や技術を生かそうとしたりすることができる。(関心・意欲・態度)
- ② 生物の育成計画を立て、目的に合った方法であったかどうか評価し、工夫して育成することができる。(工夫・創造)
- ③ 安全に留意し、育てる生物に適した育成環境で計画・管理・作業ができる。(技能)
- ④ 人や環境を大切にしたい生物育成について考え、生物育成に関する技術と社会や環境とのかかわりについて理解できる。(知識・理解)

(2) 評価規準

生活や技術への関心・意欲・態度 …【関】	生物育成に関する技術に興味・関心をもって、意欲的に生物育成に取り組んだり、身に付けた知識や技術を生かそうとしている。
生活を工夫し創造する能力…【工】	生物の育成計画を立て、目的に合った方法であったかどうか評価し、工夫して育てている。
生活の技能 …【技】	安全に留意し、育てる生物に適した育成環境で計画・管理・作業をしている。
生活や技術についての知識・理解 …【知】	人や環境を大切にしたい生物育成について考え、生物育成に関する技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。

(3) 題材構想

各過程のねらい	時数	学 習 活 動	教師の支援・留意点 ☆評価
○しいたけを栽培したいという意欲をもつ。	1	○地域の特産物のしいたけについて知る。 ・地域の環境を考えて、どうしてしいたけが特産品として栽培が盛んになったかを農家の方に聞く。 ・社会的側面 ・環境的側面 ・経済的側面	・しいたけに目を向けるきっかけをつくるために、生産者にしいたけについての話をさせていただく。 ・意欲をもたせるために、原木や菌床の実物を準備し、必要に応じ提示する。 ☆地域の特産物についての理解を深め、自分でも作ろうとする意欲がもてたか。(ワークシート)【関】 ☆地域の環境と作物の生育環境が一致することを理解できたか。(ワークシート)【知】
○しいたけの菌床栽培方法を知る。	1	○収穫するまでの栽培計画を立てる。 ・菌床しいたけの栽培方法を知る。 ・前時の農家の方の話から、菌床栽培とホダ木栽培を比較検討し、栽培計画を立てる。	・菌床栽培の過程を理解しやすくするために、ワークシートを準備する。 ☆菌床しいたけの栽培方法を理解し、効率のよい作業になるように工夫することができたか。(計画書)【工】 ☆環境等を考慮して栽培計画を立てることができたか。(計画書)【技】
○栽培ハウスの室温と湿度の管理ができ、袋切り作業の意味を理解する。	5	○しいたけを培養し育てる。 ・袋切りを行う。 ・菌床に刺激を与え、しいたけを発生させる。 ・成長の変化をとらえ、室温と湿度を適切に管理する。 ・収穫する。	・生徒がしいたけ栽培に適した環境を操作できるように、施設・機器を準備する。 ・菌床を観察する中で菌床の変化に注目させるためのワークシートを準備する。 ☆袋切りの意味や理由が理解できたか。(ワークシート)【知】 ☆定期的に管理して、正しく世話をすることができたか。(管理記録・栽培しいたけ)【技】
○菌床しいたけの育成過程を検証し、生物育成と生活とのかかわりを理解する。	5	○しいたけ栽培のまとめ、これからの生物育成を考える。 ・菌床しいたけの生産者から最新の技術と更なる工夫を聞く。 ・まとめとして壁新聞を作る。	・生産者の話を理解しやすくするために、用語の説明などの助言を行う。 ☆栽培技術の進歩について理解することができたか。(壁新聞・ワークシート)【知】 ・壁新聞を作るときポイントが分かるようなワークシートを準備する。 ☆菌床しいたけの栽培方法を理解するとともに、生物育成と自分たちの生活とのかかわりを理解することができたか。(ワークシート)【知】